

令和7年4月13日執行

# 佐野市議会議員選挙選挙公報

## 佐野市選挙管理委員会

### 佐野市議会議員候補者

# 小森りゅういち

#### 未来を拓く佐野市づくりに挑戦!

- 安心・安全**
  - 防災・減災対策の推進
  - ゼロカーボンシティの推進
  - 地域公共交通の整備推進
  - 「ながら見守り」の推進
- 子育て・教育・若者**
  - いじめ、不登校、ヤングケアラー等へのサポート体制の強化
  - 子どもたちと被災者を守る学校設備の整備推進
  - 教育環境の改善推進
  - 若者サポートの推進
- 健康・福祉**
  - バリアフリー化の推進
  - 生活習慣病やがん予防の推進
  - 認知症予防の推進
  - 地域コミュニティの充実推進
- 産業・観光**
  - 魅力ある企業の誘致と国道50号沿線開発の推進
  - 「天命産物」等、佐野ブランド品の認知度向上
  - 「クリケットの街づくり」の推進

**プロフィール**

- 昭和35年4月/佐野市立佐野南小学校卒業(生まれ64歳)
- 昭和51年3月/佐野市立佐野南中学校卒業
- 昭和54年3月/熊本県立佐野高等学校卒業
- 昭和61年3月/北海道大学工学部卒業
- 昭和61年4月/アパレル(株)入社
- 令和2年6月/アパレル(株)定年退職

●令和2年12月/アパレル(株)退社  
 ●令和2年12月/公明党佐野市議員選挙区支部長  
 ●令和3年4月/佐野市議会議員候補者推薦  
 ●現職 議員 1区  
 ●所属 公明党、佐野市議会議員選挙区支部長  
 ●趣味 ミニゴルフ、読書、音楽鑑賞、ウォーキング  
 ●特技 英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語



公明党  
 小森りゅういち  
 昭和35年4月生まれ(64歳)

### 誰もが生き生きと暮らせるまちを目指して

**プロフィール**

出身地・家族 佐野市出身 父、母との3人暮らし

**経歴**

昭和55年 佐野市立大伏小学校卒業  
 昭和58年 佐野市立北中学校卒業  
 昭和61年 佐野市立高等学校卒業  
 平成2年 上野大学経営情報学部卒業  
 平成2年 一般企業に勤務  
 令和元年 社会福祉法人 裕母和会 特別養老老人ホーム 清松園 現在に至る。

**保有資格**

・介護福祉士 ・社会福祉士主任任用資格



無所属  
 よずぶかつよし  
 昭和42年12月7日(57才)

- 1 福祉の充実と助け合いのまち**
- 2 安心・安全な暮らしができるまち**
- 3 充実の子育て支援による豊かで住みやすいまち**

**1.教育・福祉の整備**  
 子育て支援、若者支援  
 働きながら安心して産み育てる環境づくり、第二子、第三子への支援を進め、若者や子育て世帯の移住定住に取り組みます  
 高齢者世帯、ひとり暮らし支援  
 見守り。助け合いを通して安全で安心して暮らせる街づくり。

**2.災害に強いまちづくり**  
 災害時の連絡強化  
 自主防災組織との協働体制の構築・連携強化を進めます。  
 河川整備の推進  
 小菅戸川など中小河川の浸没・護岸の整備を進めます。

**3.生活環境の整備**  
 特定空家の対策・対応  
 防災・衛生・景観等の生活環境に影響を及ぼす空き家、危険空き家の除却を促します。  
 企業誘致・雇用促進  
 工業用地の造成、企業誘致を進め、働き場の確保に取り組みます。

**4.スポーツ環境の整備**  
 地域スポーツ支援と活性化  
 少子化により小中学校でのクラブ活動が出来なくなっています。多様化するスポーツへの対応、地域スポーツクラブへの支援とスポーツを通して地域の活性化を進めます。  
 グラウンドや体育館施設の整備と充実

現役職  
 ・佐野市あそ商工会 副会長・佐野共同高等産業技術学校 運営会監事  
 ・くすのきフォーラムまかせ隊 会長・ボランティアグループ心友会会員  
 ・自衛官募集相談員・備山管板金 代表取締役

経歴  
 ・専修青年団 団長・専修町消防団第二分団 分団長  
 ・佐野女子高等学校 PTA会長・佐野松陽高等学校 PTA会長  
 ・佐野市議会 議長 平成25年度・佐野市議会 監査委員 平成26年度  
 ・佐野市議会 議長 令和3、4年度



無所属  
 山菅 なおみ  
 昭和29年2月15日(71歳)

輝く未来のために  
 「人づくり」  
 「夢」のもてる街づくり  
 「心」のかよいあえる社会づくり

### 未来を創る あなたの声を佐野市政に

**1 地域の防災強化** 佐野市を守るためには、台風19号の経験から、行政と住民が一体となって取り組む防災力の強化が欠かせません。そのためには、自主防災会や地域コミュニティとの連携を深めます。地域住民が主体的に防災活動に参加を整え、災害時に即応できる体制を構築します。

**2 魅力ある佐野市に** 佐野市は豊かな自然、美しい景観、地域の伝統や文化に溢れた魅力的な街です。デジタル化を活用し、SNSやオンラインプラットフォームを通じて、佐野市の魅力的な暮らしの場であることを国内外に広く知らせ、未来につながる地域の発展に取り組んでいきます。

**3 差別のない社会に** 憲法第14条の「法の下の平等」の実現を市政レベルから目指します。全ての国民は法の下に平等であり、人種、信条、性別、社会的身分による差別を禁止していますが、現実問題として差別はなくなっていない。学校教育・社会教育等を通じて差別のない社会を目指します。

元陸上自衛官 佐野市職員



無所属  
 大山 圭司  
 昭和四十四年六月二十九日 五十五歳

私は佐野が好きです。私の仕ゴトは佐野駅前であじか会いに行ける政治家です。皆さんの意見などを聞くと市政に活かします。初心者ですが、皆さんと共に市政を知って供にぞとて意見を合して佐野をもっとくらしやすく、困った事もへらして行きます。私の行を来てる事や日常は「佐野市、きむら大」でけんたくしてくだされば知れると聞きます。きむら大



無所属  
 きむら大  
 5/12/20生 49さい

### 元気で健康な街「佐野市」をあなたと共に創ります

**誠実 確実 有言実行**

- すべての市民が明るく元気に過ごせる街づくりを
- 地域の人たちの声を市政に届け地域の力を街づくりに生かせる街佐野へ
- 子供たちの明るい未来のために、そして子供たちがその未来を生き抜く力を育てる街佐野へ
- スポーツ振興とスポーツを通しての健康な心と体で豊かな生活を送ることが出来る街佐野へ
- 子供たちの個性を尊重し、輝きをもちながら活躍のできる街佐野へ
- 豊かな自然と環境を次世代に贈る街佐野へ

明るい未来のために青少年の心と体の育成に頑張ります



無所属  
 栗崎卓二  
 昭和三十九年九月十五日(六十才)



# 候補者も有権者も、選挙のルールを守って きれいな選挙を実行しましょう。